

本時の学習

(1) 目標

- 質問カードに記入した根拠となる資料をもとにグループごとに発表する。
- 他グループの発表及び質問カードの活用を通して、中世の下稲吉地域と国の歴史的
事象の理解を深め、さらに対話を通してそれら歴史的事象の特色を考察することができ
る。

(2) 展開

学習内容及び活動	指導上の留意点・評価
<p>1 本時の学習課題を確認する。 中世における下稲吉地域と国の大きな変化を見つけよう。</p> <p>2 質問カードを用いて学んできた歴史的 事象の関連を踏まえて時代の特色について発表する。</p> <p>①元寇後の日本の社会 ・日宋貿易と元寇と日明貿易の関連</p> <p>②南北朝の動乱 ・鎌倉幕府の滅亡と建武の新政と室町幕府の関連</p> <p>③産業の発達 ・佐谷郷と佐谷郷の耕作面積と地域の産業の関連</p> <p>④室町時代の社会 ・稲吉与十郎と大掾常春と江後田長者の関連</p> <p>⑤室町時代の文化 ・鎌倉文化と北山文化と東山文化の関連</p> <p>3 各自が2で記入した付箋を地図に貼り付ける。そして、疑問点について再度グループで対話後発表する。</p> <p>4 グループで時代の特色についてまとめる。</p> <p>5 本時の振り返りをする。</p>	<p>○前時にまとめた地図を掲示し準備しておく。</p> <p>○各グループの代表は、学んできた歴史的 事象の事実関係及び歴史的 事象相互の関連についてまとめた地図を使って、発表するよう助言する。</p> <p>○次にグループの他の一人は、グループでまとめた3つの歴史的 事象の関連についてプレゼンテーションで変化した点を中心に発表するよう助言する。</p> <p>○教師が「日本と外国とのかかわりに大きな変化があった」ことを確認することで変化をとらえやすくする。</p> <p>○教師が「地方も都も全国的に武士の力が強まっていった」ことを確認することで変化をとらえやすくする。</p> <p>○教師が「生産量の飛躍的増加を確認する」ことを確認することで変化をとらえやすくする。</p> <p>○教師が「地方でも実力のある者が出てきて争いごとがおこってきた」ことを確認することで変化をとらえやすくする。</p> <p>○教師が「民衆への文化の広がり」を確認することで変化をとらえやすくする。</p> <p>○自分のグループの内容と関連づけてとらえられるよう心がける。</p> <p>○自分のグループのテーマについて関連づけて分かったことを記名の上緑色の付箋に記入するよう指示する。</p> <p>○他のグループのテーマに関しての疑問点は記名の上水色の付箋に記入するよう指示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>〔評価〕【資料活用 の技能・表現】 根拠を述べながらわかりやすく発表したり、発表をもとに付箋に記入することができる。(発表・付箋)</p> </div> <p>○疑問点を主なもの2つか3つに焦点化してまとめ、回答するよう助言する。</p> <p>○疑問点についての個人の考えとグループでまとめた考えとの変容に留意する。</p> <p>○質問カードⅢや地図、発表内容を確認する。</p> <p>○歴史的 事象の関連から時代の特色に着目するよう留意する。</p> <p>○下稲吉地域の歴史的 事象も関連づけて時代の特色に着目するよう留意心がける。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>〔評価〕【思考・判断】 地域と国の歴史的 事象の特色を考察し、まとめることができる。(プリント)</p> </div> <p>○自己評価カードを記入して本時の反省を行い、次時への意欲付けとする。</p>